1月5日~12日にかけて武蔵野の森総合スポーツプラザ(東京都調布市)で行われたジャパネット杯春の高校バレー 第72回全日本バレーボール高等学校選手権大会に出場した五所川原工業高等学校バレーボール部の選手の皆さんが、12月20日、市長を表敬訪問しました。

五所川原工業高等学校は11月10日に行われた県代表決定戦決勝戦で弘前工業高等学校を破り、2年連続8回目の全国大会出場を決めました。キャプテンの倉光雄大さんは「去年は初戦で敗退してしまったが、チーム力が高いので、その強みを生かしてベスト4入りを目指して頑張りたい」と意気込みを話しました。

東奥児童美術展入賞



12月6日、第87回東奥児童美術展(東奥日報社など主催)で作品が入賞した園児の皆さんが市長を訪問した。今回入賞したのは、図画の部「推奨」を受賞した木村最明さん(こども園第二さつき)、「準特選」を受賞した矢野愛琉さん(こども園第二さつき)、荒木関せなさん(こども園第二さつき)、高木ひなたさん(五所川原保育園)、版画の部「推奨」を受賞した成田碧生さん(こども園ひろた)、「特選」を受賞した加藤優衣さん(こども園かなぎ)の6名です。

髙木ひなたさんは「みんなでプールに入っている絵を描きました。細かい部分を書くのが難しかったです」と話しました。

紅きく芋うどん完成報告会



合同会社テンコーファームとヤマホ竹鼻製麺所が赤きく芋の粉末を練り込んだ「紅(あか)きく芋うどん」を共同開発し、12月18日、完成を市長に報告しました。赤きく芋には、糖質の吸収を穏やかにし、血糖値上昇を抑える効果が期待される成分の「イヌリン」が豊富に含まれています。

報告会では、同ファームの石岡則秋さんや竹鼻製麺 所の竹鼻文子代表取締役らが佐々木市長と共に、生の 赤きく芋をスライスしたサラダとうどんの試食を行い、 佐々木市長は「サラダもうどんも癖がなくて食べやす い。健康食品として、地域の有力な特産品になるので はないか」と話しました。



☆令和2年 2月13日

~ 3月31日

高校卒業資格を手に入れよう

●今の学校になじめない・・・という方 ●体力的に毎日は無理・・・・という方

●一度辞めてしまった・・・・という方●科目履修で生涯学習をはじめたい・・・という方

通信制なら、どうでしょう?

☆ ネットコースは、随時受付中!詳しくは通信制HPへ〒037-0044 青森県五所川原市字元町6-1 ホームへ°ーシ http://TEL 0173-26-6662 FAX 0173-26-6663 メールアト*レス goichi_

出願期間

ホームページ http://goichiko.jp/tsushin/ メールアトレス goichi_tushin1@tenor.ocn.ne.jp

入

か

学

6

卒

一業ま

で

水・日/休校日

付

単位

(毎週金・土曜)

隔週のレポート

(プリント学習)

特別活動

(行事・LHR等)